

# アビリンピック岡山

## 製品パッキング 競技課題

### 1. 課題

競技課題 1 化粧箱(蓋・身)の組み立て

(配布総数は蓋12個、身12個、合計24個)

競技課題 2 緩衝材(丸穴・四角穴)の組み立て(ダンボール)

(配布総数は丸穴10個、四角穴10個、合計20個)

### 2. 実施内容及び実施手順

(1) 競技課題ごとに競技の説明を行い、練習してから競技します。

(2) 各競技は、説明図のとおりです。

(3) 出来上がったものは、同じ向きに重ねて置いてください。

### 3. 実施時間

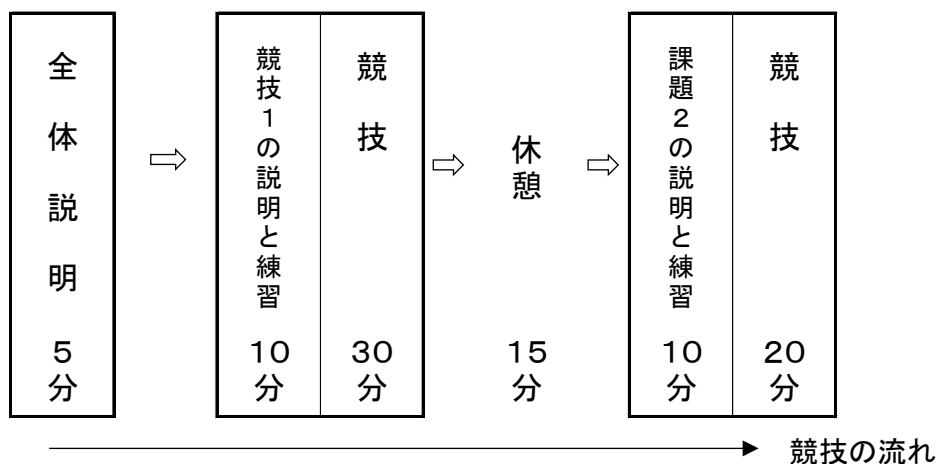
(1) 全体説明 : 5分

(2) 各競技課題の説明と練習 : 課題1⇒10分、課題2⇒10分

(3) 競技時間 : 課題1⇒30分、課題2⇒20分

(4) 競技間の休憩 : 15分

(5) 競技全体 : 休憩を入れて90分の予定です。



## 4. 競技審査のポイント

### 競技課題 1 化粧箱(蓋・身)の組み立て

お客様に届く化粧箱です。身と蓋をそれぞれ組み立て、身に蓋をします。  
身と蓋が揃って完成です。  
手順に従い、順番通り丁寧に組み立ててください。  
採点は、出来栄を重視して行います。

- ① 折り目がしっかりと折れているか。
  - ・きちんと立体になっているか
  - ※折り目をつける順はどこからでもかまいません。
- ② できばえが良いかどうか。
  - ・しわや汚れがないか
  - ・余分な折り線(間違った折り線)が入っていないか
- ③ 正しい組み立てが出来ているか。
  - ・順番通りの組み立てになっているか
  - ・化粧箱のヘリの厚みがきちんとつくられているか
- ④ 出来た数量より正確さと出来栄を優先する。
- ⑤ 時間内で出来た数量がどれだけあるか。

### 競技課題 2 梱包緩衝材(丸穴・四角穴)の組み立て(ダンボール)

商品が壊れないようにする緩衝材です。

採点は、数量と出来栄を重視して行います。

- ① 折り目がしっかりと折れているか、
  - ・きちんと立体になっているか。
  - ※折り目をつける順は、どこからでもかまいません。
- ② 正しい組み立てができているか。
- ③ 指定された数量を時間内でどれだけ作成したか。

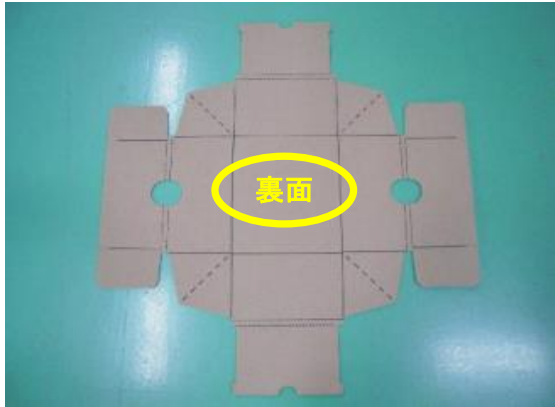
## 5. 注意事項

- ①競技の席は決められています。
- ②詳しい指示事項は、競技当日審査委員の指示に従ってください。

【競技課題 1 - 1】

化粧箱（蓋）の作成

化粧箱蓋展開図

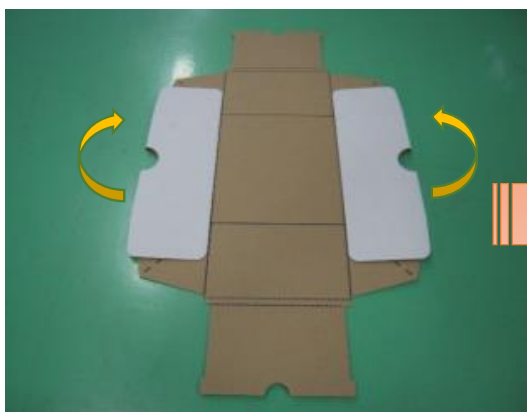


化粧箱蓋完成図



※罫線（折れ線）が見える方が裏面になります  
 ※競技材料はカットのみの材料です。そのため屑取り作業が必要となります

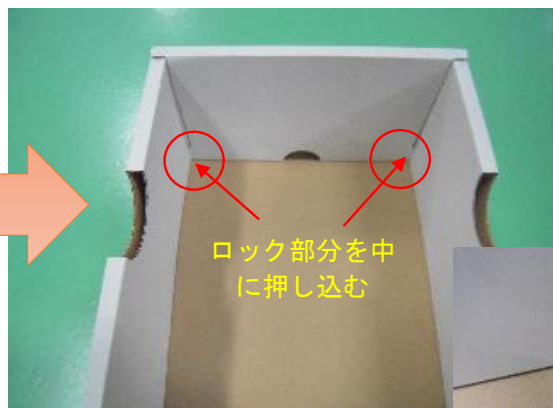
1. 額部分を内側に折り、額部分全体を立ち上げる。



2. 内フラップを内側に折る。  
 その後、外側フラップのミシン目を  
 内側に折りながら、側面を立ち上げる。



3. 側面を内側に折り込み、ロック部分を  
 中に押し込む。



4. 反対側も同様に折り完成。  
はんたい がわ どうよう お かんせい



きょうぎ か だい  
【競技課題 1－2】

けしょうばこ み さくせい  
化粧箱（身）の作成

け しょう ばこ み てん かい ず  
化粧箱身展開図

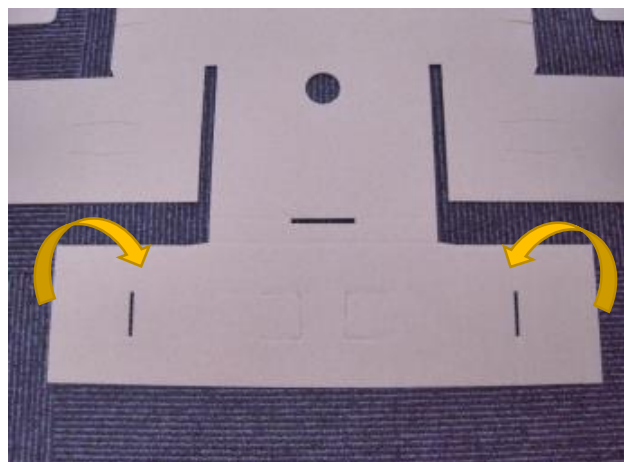
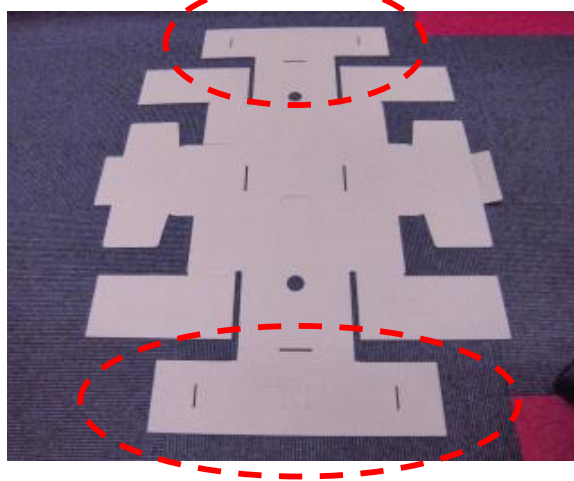


け しょう ばこ み かん せい ず  
化粧箱身完成図

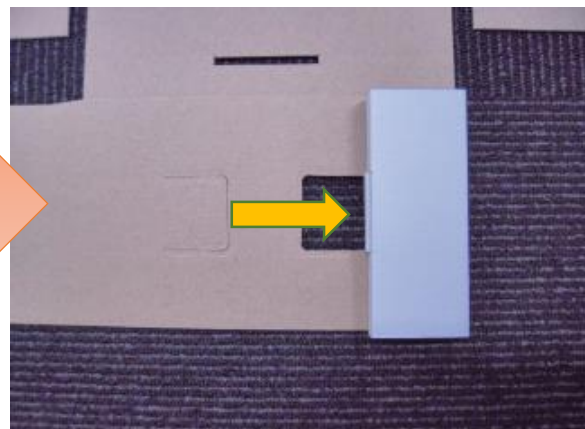
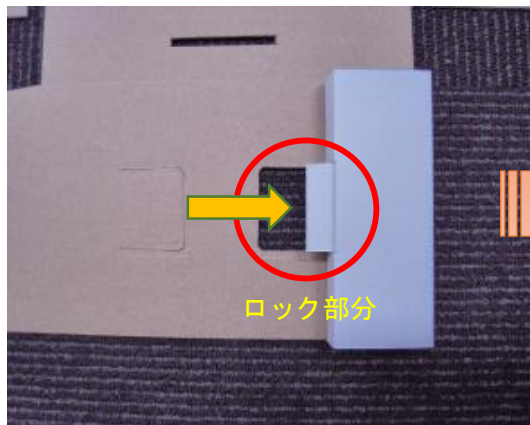


※罫線（折れ線）が見える方が裏面になります  
※競技材料はカットのみの材料です。そのため屑取り作業が必要となります

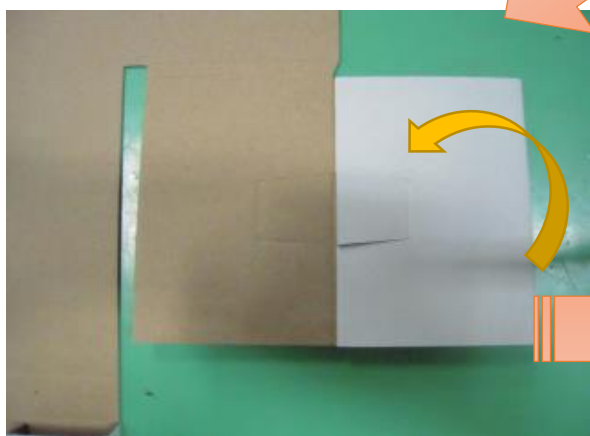
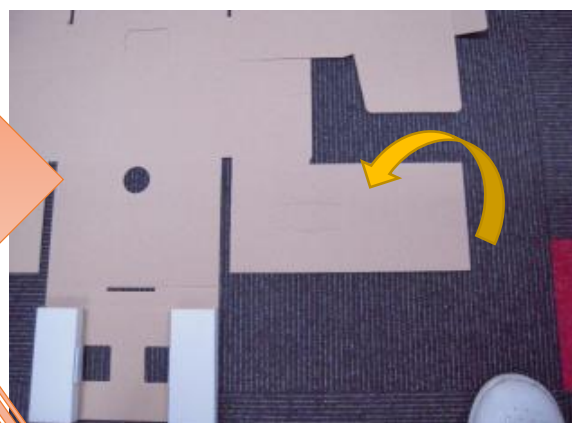
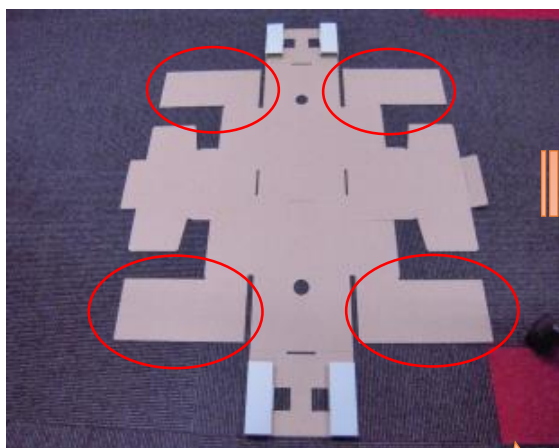
1. はじめに丸印の部分から折ります。  
端の部分を内側に巻くように罫線に合わせ  
折る。



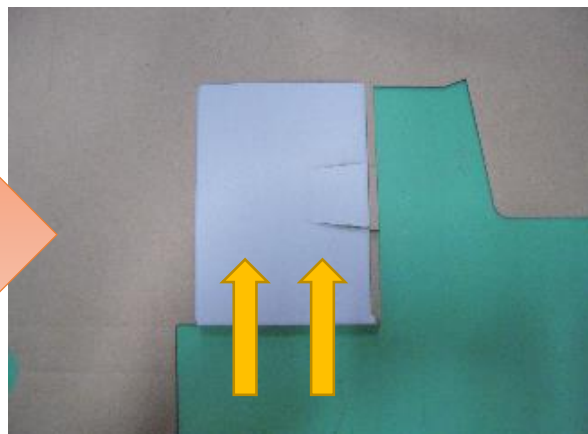
2. 折った部分の穴に、ロック部を<sup>お</sup>下<sup>ぶ</sup>から<sup>ふぶん</sup>立ち<sup>あ</sup>上げ<sup>さ</sup>差し<sup>こ</sup>込む。  
これを<sup>けい</sup>計<sup>しよ</sup>4<sup>どうよう</sup>か所、同様に<sup>お</sup>折る。



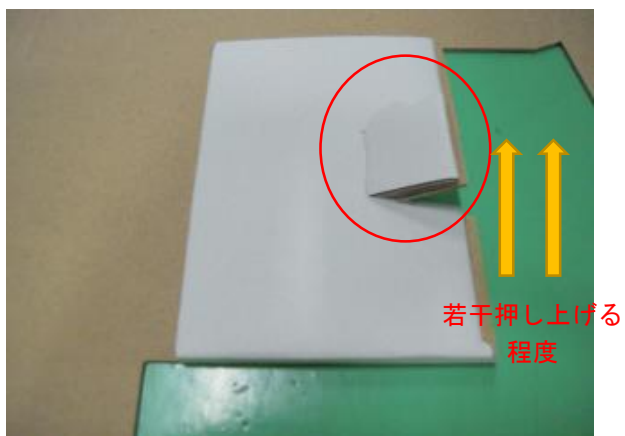
3. 丸印の部分を<sup>まるじるし</sup>端<sup>ふぶん</sup>から<sup>はし</sup>野線<sup>けいせん</sup>に<sup>あ</sup>合わせ<sup>うちがわ</sup>内側<sup>お</sup>に折る。



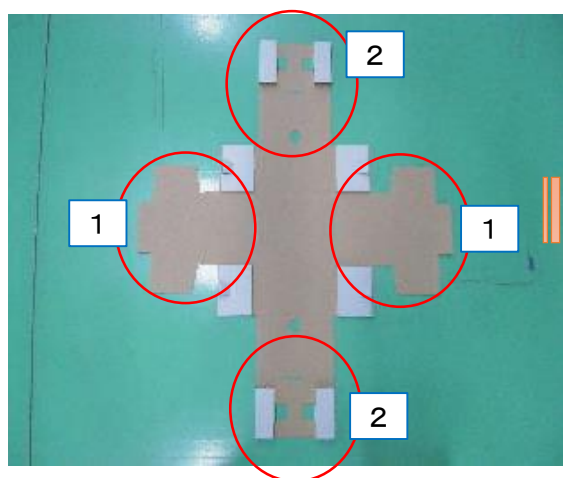
4. 本体中心ほんたいちゅうしんに向かって罫線けいせんに合わせ折る。む あ お



5. ロック部分ぶぶんを下したから押し上げロックする。お あ  
これを各部、計4か所同様に折る。かくぶ けい しよ どうよう お



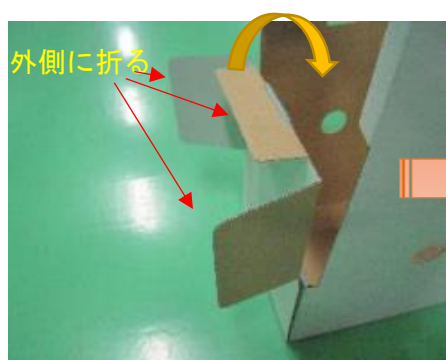
6. 2の部分ぶぶんを立ち上げる。た あ



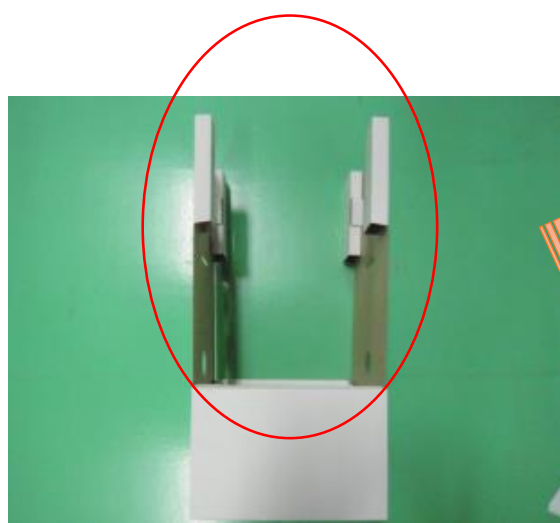
7. フラップ部分を内側に折り、1の部分を  
立ち上げる。



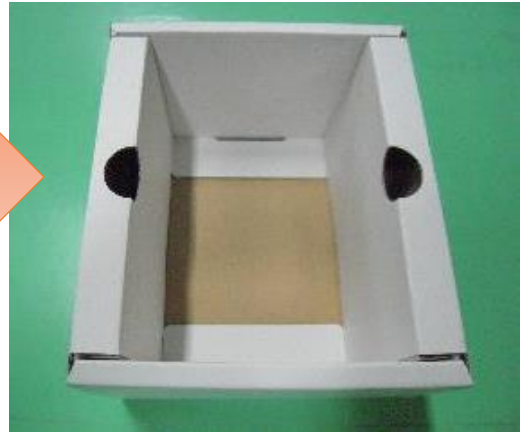
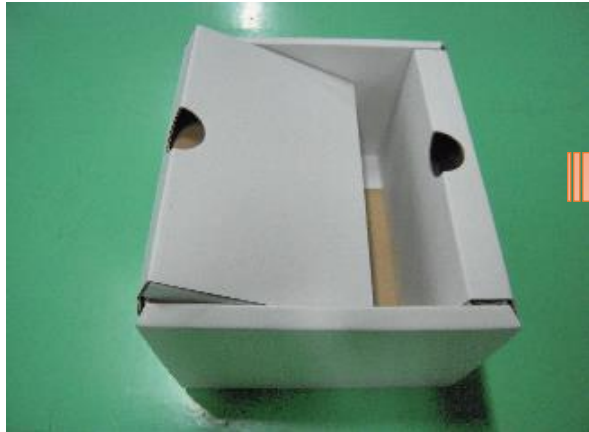
8. 1の部分の先端を外側に3か所折り、  
本体内側に折り込む。反対側も同様に折る。



9. 2の端の部分から罫線に合わせ折り、  
額の部分が平らになるまで中に折り込む。



10. 反対側も同様に折る。



11. 裏(下)側を上にし、ロック部分を裏側から押し出し、2の穴に挿入する。  
反対側も同様に穴に挿入する。



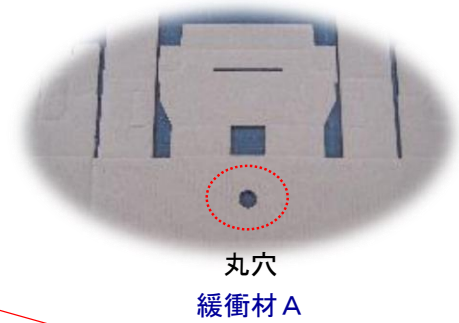
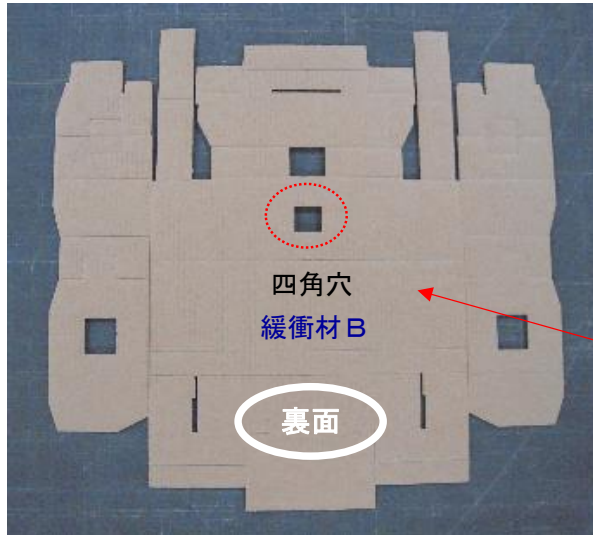
12. 2か所のロックが出来たら、底部を下に向きを変え完成。



きょうぎ か だい  
【競技課題 2】

かんしょうざい さくせい  
緩衝材の作成

てん かい ず  
展 開 図



※緩衝材は2種類あります

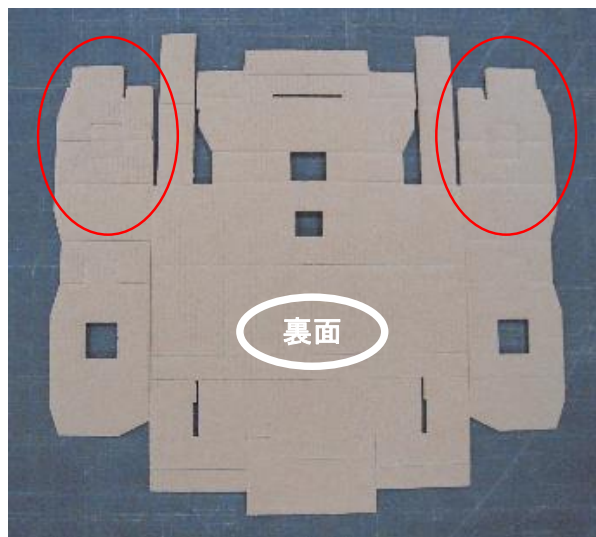
※罫線(折れ線)が見える方が裏面になります

かん せい ず  
完 成 図

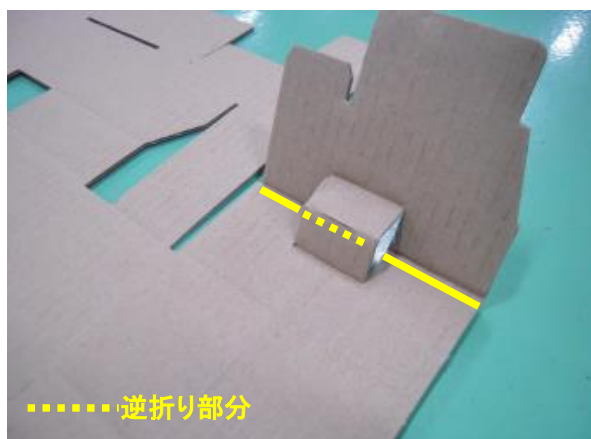


組立完成図

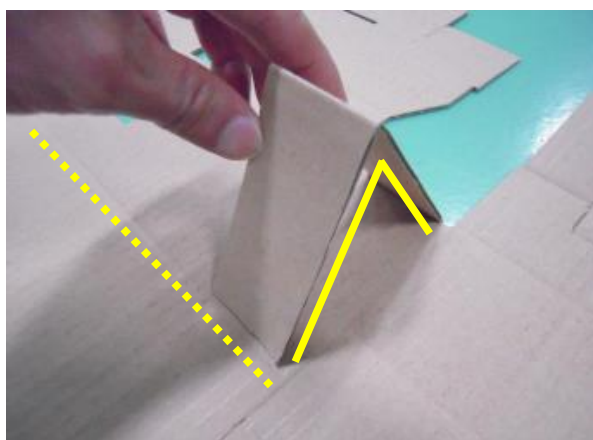
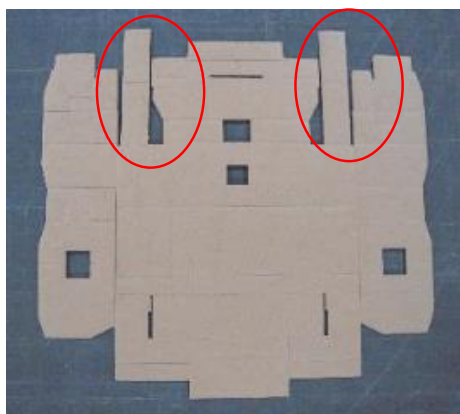
1. 緩衝材は2種類あるが、基本的な  
 折り方は共通です。(写真は緩衝材B)  
 緩衝材の裏面を上にし折ります。  
 最初に○印の箇所から折ります。



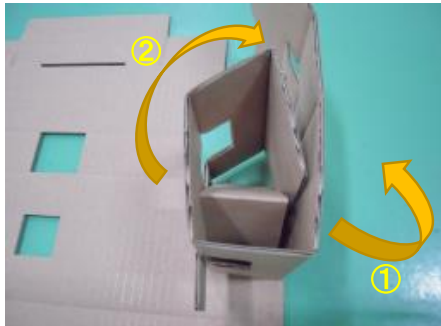
2. 本体の袖部分2か所に折り癖を付ける。



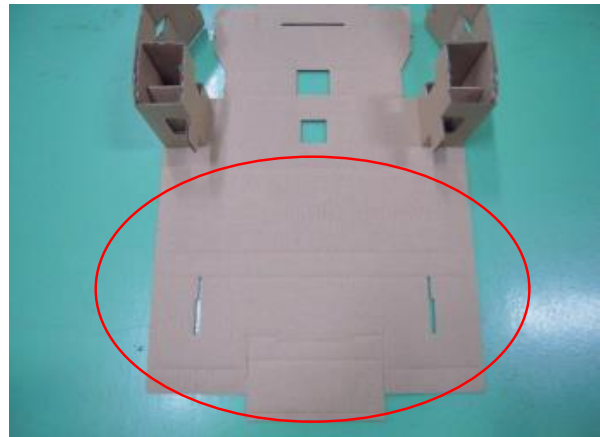
3. ○部を点線部分の罫線に合わせ折り込み  
 三角をつくる。



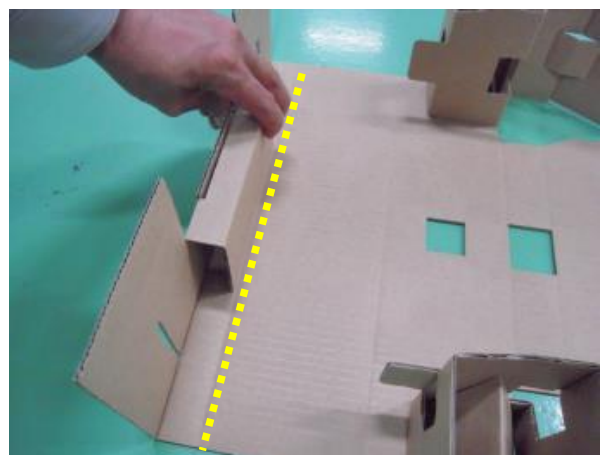
4. 袖部分を立ち上げ、3で折った三角部分に巻き付けるように折り込む。



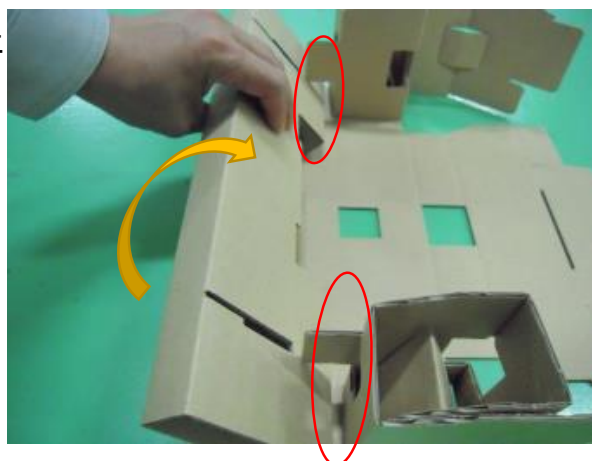
5. ○で囲んだ部分を折ります。



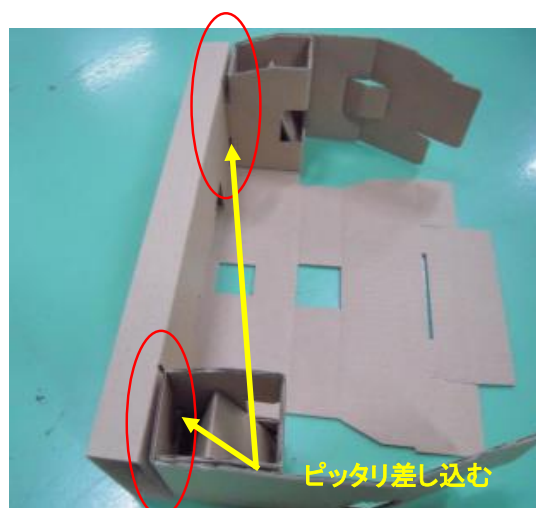
6. 中心部を点線部の罫線に合わせ折ります。



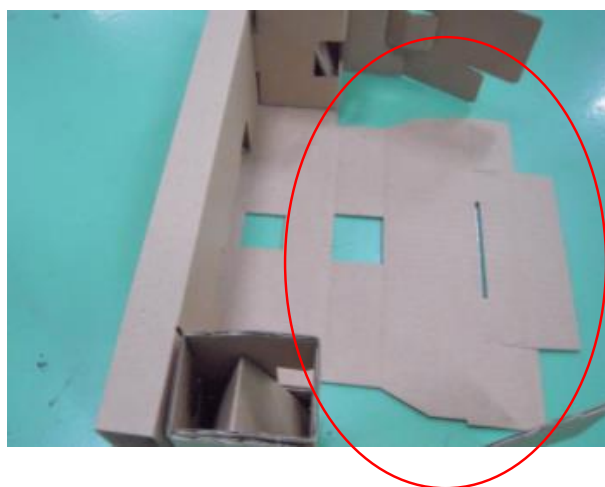
7. 両端先端部を折り込み、全体を矢印方向に  
立ち上げながら折り込む。



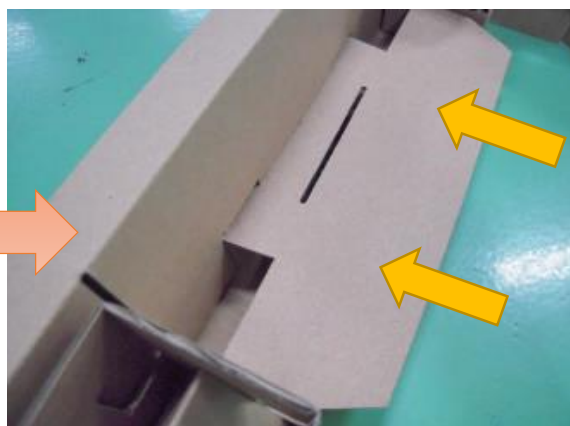
8. 穴部に袖部分の凸部分を差込ながら  
全体を立ち上げ折り込む。



9. ○で囲んだ部分を折ります。



10. 先端部3か所を折りながら矢印方向に折り込む。



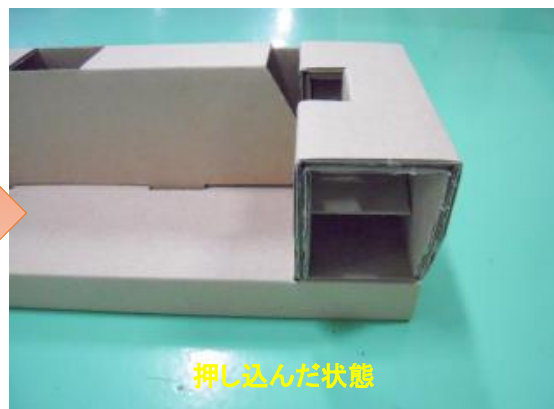
11. 全体を折り込み、本体にピッタリと押し込む。



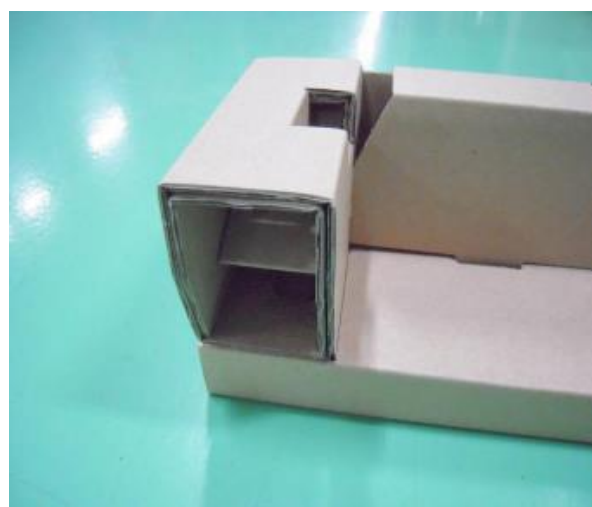
12. 袖部が上にくるように向きを変える。



13. <sup>そで</sup>袖部を<sup>けいせん</sup>罫線に<sup>あ</sup>合わせ<sup>お</sup>折り込み、<sup>こ</sup>先端部を<sup>せんたん</sup>本体に<sup>ぶ</sup>差し込む。



14. <sup>ほんたいがわ</sup>反対側も<sup>どうよう</sup>同様に、<sup>ほんたい</sup>本体に<sup>さ</sup>差し込む。



15. <sup>お</sup>はじめに<sup>さんかくぶ</sup>折った<sup>ぶん</sup>三角部分が<sup>せいかく</sup>正確に<sup>さんかく</sup>三角になっているか<sup>かくにん</sup>確認し<sup>かんせい</sup>完成。  
これを<sup>かんしょうざい</sup>緩衝材Aと<sup>かんしょうざい</sup>緩衝材Bそれぞれ  
<sup>こ</sup>10個ずつ<sup>かんせい</sup>完成させる。

